



「コンピュータを自分の思い通りに」

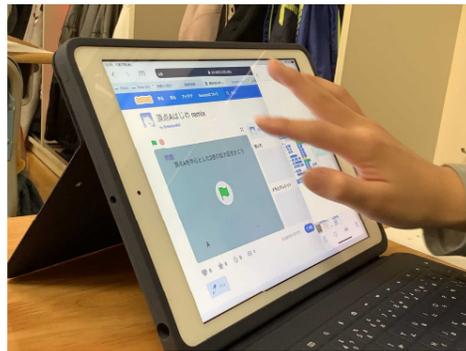
学校長 本間博樹

遠別町にもついに雪が降りました。1年ぶりの雪に、子どもたちは雪玉を作ったり、新しい雪面に足跡をつけたりと大はしゃぎ。見ている私も元気を分けてもらった気分です。これから始まる長い冬を楽しみながら過ごす子どもたちであってほしいと願っています。

さて、皆さんもご存じかとは思いますが、学校教育では、ICTを活用した教育の充実が課題となっています。今、私たちの社会には、人や物を動かすたくさんの仕組みが存在していて、その多くにコンピュータが活用されています。将来を担う子どもたちが、コンピュータを自分の思い通りに動かすために、どのような命令をどのような順序で組み合わせ、どのように改善していけばより良いのかということを考える力（プログラミング的思考力）や複数の情報を結びつけて新たな意味を見出したり、問題解決のために情報技術を効果的に活用したりする力（情報活用力）を身に付けることが求められています。

本町では、早くから児童生徒一人一人にiPadを導入して、ICT教育に力を入れてきました。この利点を生かし、さらにプログラミング的思考力の育成を目指して、本校は令和元年度からプログラミング教育研究指定を受け、実践を積み重ねてきました。その成果の一端として、11月17日（水）に、「プログラミング教育留萌管内研修会」を開催し、6年生の算数の授業公開や研究発表を行いました。特に、授業公開では6年生が、「スクラッチ」というプログラム作成ソフトを活用し、三角形の拡大図の作図について、手順をコンピュータにプログラミングしていく学習をしました。

当日は、管内からも多くの参加をいただき、貴重なご意見やご助言をいただいたところです。この成果を励みに、今後もプログラミング学習の充実を図っていきます。



☆参加者の感想から☆

- まずは使ってみるということが、プログラミング的思考を身に付ける上で大切であるということ学びました。
- 遠別小学校の児童が操作に慣れていて簡単な説明でどんどん学習を進めていたのが素晴らしいと思いました。

2学期も残すところあとわずか。できることを一步一步進めながら、子どもたちがやる気と自信をもって自らの力を伸ばしていけるよう、教職員一同取り組んでいきます。

遠小の子どもたちの活躍！

遠別町書道・美術展

美術の部

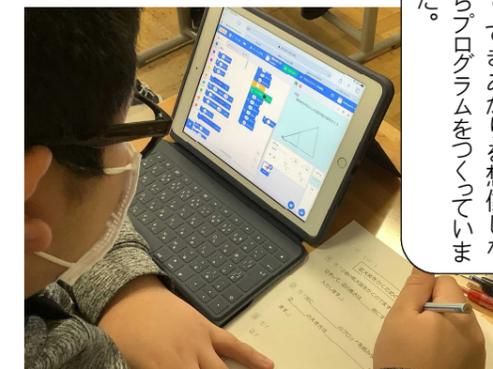
- 【小学校1年生の部 金賞】
「たべられちゃうぞ」 牧野 栞 さん
- 【小学校2年生の部 金賞】
「はかまいりをしたよ」 山下 大瑠 さん
- 【小学校3年生の部 金賞】
「いちばんぼし」 清水 真歩 さん
- 【小学校4年生の部 金賞】
「ペンギンのお散歩ショー」 今井 華 さん
- 【小学校5年生の部 金賞】
「ラダーゲッター」 渡部 陽向 さん
- 【小学校6年生の部 金賞】
「朝の中庭」 佐々木亜子 さん

書道の部

- 【小学校3年生の部 金賞】
「天 空」 齊藤 陽大 さん
- 【小学校4年生の部 金賞】
「土 地」 今井 華 さん
- 【小学校5年生の部 金賞】
「白 雲」 土田 美風 さん
- 【小学校6年生の部 金賞】
「理 想」 山田 乃愛 さん

プログラミング研修会

17日に6年生算数「拡大図と縮図」の授業を公開しました。子どもたちは、スクラッチというソフトを使って、図形の拡大図や縮図をプログラムし、その特徴を理解していきました。授業の様子をYouTubeで管内の先生方に見ていただきました。参加された先生方は、子どもたちがiPadを使ってどんどんプログラムを作っている様子を見て大変驚いていました。



子どもたちは真剣に画面を見て、できあがりを見ながらプログラムをつくっていました。

12月行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	水	振興会一斉研
2	木	全校5時間授業
3	金	クラブ
4	土	6年生学年レク
5	日	
6	月	
7	火	参観日
8	水	子ども応援会議
9	木	スクールカウンセラー来校
10	金	児童会
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	全校5時間授業
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	終業式 4時間授業（給食あり）
25	土	冬季休業～1月16日
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	学校閉庁日
30	木	
31	金	

レッツ！なわとび

11月から体力向上の取組として休み時間に縄跳び運動を行いました。1分間でどれだけ跳べたかを2回行ってその合計を記録していきます。自分で目標を決めて、廊下に掲示しています。

二学年ごと実施することで、高学年の子が、低学年の子どもたちが何回跳べたかを数えてあげることで、交流も生まれています。



学校評価保護者アンケート・学習発表会アンケートへのご協力ありがとうございました

質問項目	%				%	R2
	A	B	C	D	A+B	A+B
1 学校では、目指す児童の姿「じっくり しっかり 堂々と」に向けた学校づくりが行われていると思いますか。	60	36	3	0	97	89
2 学校は、基礎基本の定着に向けて、児童一人一人に楽しく分かりやすい授業づくりに努めていると思いますか。	44	46	9	2	90	95
3 学校は、複数の教員で指導を行うなど子どもたちのニーズに応じ、工夫した取組が行われていると思いますか。	66	27	5	2	93	95
4 学校は、子どもたちが仲良く楽しく、安全に学校生活を過ごせるように協力して取り組んでいると思いますか。	49	46	4	2	95	98
5 学校は、いじめやお子さんの悩みなどの諸問題に、適切に対応していると思いますか。	31	48	15	6	80	90
6 学校は、道徳の授業をはじめとし、豊かな心を育てるような指導に努めていると思いますか。	39	56	5	0	95	98
7 学校は、子どもたちに地域に出たの見学学習や体験学習、パソコンなどを使っての学習などに積極的に取り組んでいるとおもいますか。	70	25	5	0	95	
8 学校は、外国語教育の充実に取り組んでいると思いますか。	56	30	11	4	85	93
9 学校は、健康指導に努めていると思いますか。	59	36	5	0	95	97
10 学校は、児童が安全な生活が送れるように、交通安全などの安全指導を適切に行っていると思いますか。	59	33	6	2	93	95
11 学校は、学校便りや学級通信、懇談会等を通して、学校や担任の思い、子どもたちの様子を分かりやすく伝えていると思いますか。	53	38	7	2	91	97
12 地域環境や人材の積極的な活用を図っていると思いますか。	42	48	10	0	90	
					平均	91

※%の数値は小数第1位を四捨五入した数値です。

※項目の評定は【A：そう思う B：ややそう思う C：あまりそう思わない D：全くそう思わない】です。

集計結果より

全項目のAとBの肯定的評価を合計した結果の平均値が91%と、今年度の教育活動に対しても高い評価をいただきました。しかし昨年度と比較して項目5「いじめへの対応」が下がっていました。保護者の方の評価を真摯に受け止め、より子どもたちのところに寄り添った温かな指導に努めていかなければいけないと教職員一同ところを引き締めているところです。項目9「外国語教育」につきましては、昨年度5、6年生の指導に中学校の教諭がついていたのが、今年は実施できなくなったことが原因ではないかと考えます。ALTは常について担任との複数指導を実施していますので、保護者の方にもあらゆる機会、どのように指導をしているのかを伝えていくことができると考えています。今後も、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

記述いただいたご意見への回答<一部抜粋>

・子どもが計算検定に挑戦したがっている、イナズマ学習(放課後学習?)の復活を望みます。

→計算検定は子どもたちの計算能力向上を目指して取り組みを進めましたが、受検する児童の数が少ないため(希望制のため)取りやめたという経緯があります。現在使っていたプリントを使って子どもたちの計算能力の向上を図る取組を検討しているところです。

・苦手な科目でも出来る生徒に少しでもついていける様にしてほしい。授業中分からない、理解できていなければわかるように担任やTTの先生方のお力添えをお願いしたいです。

→現在算数を中心に複数の教員がついて指導を行うように進めています。できる限り子どもたちの理解が進むように指導方法の工夫を試行錯誤していきます。

・6年生の修学旅行について、実施することや延期の連絡が、遅いと思います。当初で9/13~14と決まっていたのに普通なら1学期中に旅行日程を知らせることができるのではないのでしょうか?中止のお知らせも8/27にありましたが、全てが対応が遅く、変だと思います。行き先や時期など相談も一切無く学校で決めるものなのかもしれませんが、保護者に相談していたら、もっと違う形でできていたのではと思っています。この秋は北海道はめっきり寒くなりそうですし、台風の季節です。子どもたちがかわいそうに思えました。

→連絡が遅くなりましたこと大変申し訳ありませんでした。実施の日にちを決めていたものの、場所については、コロナの感染状況や蔓延防止等重点指定地域を避けた内容を複数検討したり、見学地域の受入がはっきりしていない場所もあったりと、不確かな情報で出すよりもはっきり決定するまで待ったため遅くなってしまいました。次年度は、コロナの様子も関係していきませんが、学級通信等も活用して、早めに連絡をしていくようにしていきます。

・(生徒指導について)情報共有はお互いに必要だと思います。保護者も待つだけではなく、学校側へ伝えたり、情報を取りに行く努力が必要ですし、学校側はそれに対する情報提供が必要だと思います。指導に対する結果説明が保護者側に無かったことが非常に残念でした。一方通行という印象が強くなり、こちらの相談が迷惑だったのだろうかという感じがしてしまいました。このようなケースこそ丁寧な情報提供・説明が必要と考えますが、どのような方針なのでしょう。

→情報共有は互いに必要だという意見はその通りだと思います。情報提供の面でご不快に感じられた点があったことお詫び申し上げます。学校、家庭の間でもお互いの知っていることの情報共有をしていかなければいけないと考えています。ご不明な点がありましたら、いつでもお話をいたしますので連絡をお待ちしております。

・コロナでいろいろな制限がある中、子どもたちのためにできることを探りできる限りのことを実施してくださっていること、ありがとうございます。

→学校への励ましのお言葉ありがとうございます。コロナの状況も落ち着いているとはいえ、どうなるか分かりません。今後も子どもたちのためにできることを進めていきたいと考えています。

【学習発表会のアンケート結果より】

	肯定的評価
お子さんは、発表や係活動に生き生きと活動していましたか	100%
お子さんは、この学習発表会の取組を通して成長したと思いますか	93%

	日曜日実施がよい	土曜日実施でもかまわない	その他
日程についてどうでしたか?	41%	54%	5%

記述いただいたご意見への回答<一部抜粋>

・土曜日登校時に総練習をしようと思っていたのですが、金曜日に総練習をする理由はあるのですか? もしも、金曜日に総練習をするのであれば、本番は土曜日実施する形でも良いかなと思いました。また、本番当日の登校時間の明記がなかったため前日に担任に確認しました。学習発表会当日のプリントに生徒の登校時間を加えていただくと助かります。

→日曜開催の場合、土曜日を休みにすると子どもたちが、演奏やセリフなど忘れてしまうということがあるため、土曜日登校日として練習する時間を入れるようにしています。また児童公開の様子をもとに発表内容の細かな修正をしたり、係児童の動きなどの修正を行うために木曜日の児童公開、3日後に本番という日程で実施しています。今回アンケートでご意見をうかがい土曜日実施でもかまわないというご意見も多くいただきましたので、PTA役員会に次年度行事の日程について土曜日開催も検討した上で提案をしていきたいと考えています。登校時間については、今後記載をしていきます。

・コロナの影響と言いつつ勉強時間も変わらないのに発表の量が学年一つ少ない。これなら中止になった去年と何ら変わらなくてこれならなくてもよかったのではという意見がありました。入れ替えで行うならプログラムに時間を書いてほしかった。予定時刻をかけたはずではないですか?

→コロナの影響もありますが、学習指導要領の改訂により学習内容が増え、行事の準備にかけられる時間を十分にとることができなくなったということもあります。今後も決められた時間内で、できる内容を行っていくこととなります。また、予定時刻は、児童公開日を終えないとはっきりした時間が出せないということもあり、プログラムではなく各学年ごとに時間割や学級通信でお知らせすることにいたしました。

・コロナ禍の中での開催は気を遣う部分が多かったと思います。いろいろと工夫をしながら実施していただきありがとうございました。学校の先生を含め生徒の皆さんもお疲れ様でした。

→励ましの言葉ありがとうございます。行事で育つ子どもたちの姿を身近で感じることができました。制限がある中でも実施することができ、安堵しているところです。